



観光・地域マネジメント及び人材に関する研究

研究の概要

経営体（企業のみならず官庁や役所、病院など全ての組織）において、重視されるのが「人的資源」です。人的資源のマネジメントは、それだけ取り出して理解することは非常に困難です。外部環境・経営理念・経営戦略・組織構造・職務構造と密接につながって（経営システム）形成されているからです。これまでは、製造業を中心にこうした研究がなされてきました。しかし、観光ビジネスや観光地形成においては既存の経営理論だけでは説明がつきにくくなっています。観光現象にて固有に現れる経営課題と「観光に関わる人的資源（ここでは、観光人材とよびます）」の特性について研究を進めています。また、体験型マリンツーリズムを通じた人材育成（チームワーク・リーダーシップトレーニング）を実施するとともにその効果測定を行っています。

こんな課題解決のために

観光ビジネス、地域マネジメントにおける経営上の理論的・実践的諸課題について。

1. 地域マネジメントを経営学の知見から理解し、課題解決に活かす
（マネジメント指針の策定から制度設計までの理論的理解）
2. 観光人材の特性から生じる人事マネジメント上の諸課題
3. 人材育成プログラム

行政・経済界・地域と連携した取り組み例

- ・体験型マリンツーリズムの実践と教育効果（進行中）
- ・農業協同組合における人事制度改革に際して、調査・分析およびそれに基づく改革方針の提示
（全国中央農業連合会研究資金獲得）
- ・商業組合での経営理論の基本的理解のための講義、およびそれに基づく自社分析へのアドバイス
- ・和歌山県におけるホスピタリティーの実情と問題点分析

研究者からのメッセージ

観光や地域マネジメントにおける人材の育成やマネジメント課題は非常に多岐にわたります。そのため、理論的に整理しながら実践していくことがより重要となります。

理論と実践の両面から皆様の事業のお役に少しでも役立てたらと考えております。

研究分野 : 観光人材論

研究者の所属部局・職位・氏名 : 和歌山大学観光学部 観光学科・教授・竹林 明

本件に関するお問い合わせ : liaison@ml.wakayama-u.ac.jp